

くまのこだより

令和7（2025）年8月4日（月）発行

赤磐市桜が丘東 6-6-704

さくらが丘保育園



丘の上から 5



ホール裏の木の伐採が終わり、仮設通路を設置する準備が進んでいます。

みんなでホールへ行き、窓を開けて外を見ました。「わーっ」「すごーい」こどもたちから感嘆の声があがりました。見晴らしは最高です。まさしく園歌『丘の上から』の歌詞通り。みんなで『丘の上から』を気分上々で大合唱しました。間奏のところでは思わずこどもたちの「おーい」という声。

これから刻一刻と変化していく様をこどもも大人も楽しみたいと思います。心が動く瞬間を思い出として心に残していけたらいいな。

花房 由美

すずらんだよい

車内の注意点！

エアコンをつけ、涼しくした車内でも熱中症には十分な注意が必要です。水分補給はもちろん、日除けなども使用しましょう。

また、車に長時間乗る場合は、こまめに休憩を取り、少し歩くなど、外気に触れて気分転換をしましょう。

給食室よい

「給食室のお手伝い」と称してこどもたちが給食やおやつで使う食材に触れる機会を設けています。夏は特に、普段はなかなか使わない野菜が多く登場し(そうめんうりや冬瓜など)給食室もこれは見てもらいたいな！と気合が入ります。

ゆき組は、えのきをさくことに特化し、「えのきマスター」を目指そうと担任は言っています。そら組にもなると、どんなお手伝いもお手の物でサクサクとスムーズにやりとげます。



あそびと感触

そら組



いちょうや桜の葉っぱにマーカーで絵を描いてみました。普段使っている紙とは違うのはもちろんのこと、葉っぱを触り発見することもありました。

保育者の「葉っぱに描いてみたらどうなるかな」の問いかけにこどもたちは、「この葉っぱ（いちょう）はツルツルで、この葉っぱ（桜）はザラザラしているよ」と自分が感じたことを友だちに伝えていました。葉っぱにもいろいろあって、触った感じも見た感じも違って、それぞれ特徴があることに気づくことで探求心が生まれ、遊びが発展するといいなと思います。

土屋 勇気

ほし組



しゃぼん玉をしました。しゃぼん玉液をつけ「ふー」と優しく吹くときれいな丸いしゃぼん玉ができます。そのしゃぼん玉を指で突っついてみるとパチンと弾け「弾けた！」と嬉しそうなこどもたちでしたが、指を触ってみるとしゃぼん玉液でヌルヌルしており「なんだかヌルヌルする！」と驚いていました。また「水みたいにサラサラなんかと思った！」という言葉もあり、実際に触ってみたからこそわかる発見だなと感じました。

自分たちで実際に触れ、感じたことを友だちや保育者と共有し、新しい発見をたくさん見つけていけたらと思います。



原 万理奈

つき組



片栗粉スライムをしました。粉に少量の水を混ぜると、あら不思議。トロトロになり、ぎゅっと掴むと固まるんです。「なんで」と不思議な様子でした。また、「片栗粉は、じゃがいもから出来るよ」と話すと「あの、じゃがいも」と匂いをかいだり、びっくりしたりしていました。

実際に触ってみて、目で見て、匂って、聞いて、食べてみることは、五感への刺激やこどもたちの成長にとっても大切です。夏ならでのあそびを通して様々な体験ができるようにします。

青江 仁美



にじ組



ピーマン、オクラを使って野菜スタンプをしました。
始める前に野菜を触ってみると、こどもたちからピーマンは「つるつる」、オクラは「ざらざら」という言葉が聞かれました。オクラは細かな髭のようなものが生えているので嫌がる子もいるかと思いましたがぐいぐい力強くスタンプを押しました。

しかし、にじ組のこどもたちは力のコントロールがまだまだ。中が空洞のピーマンスタンプは、力を入れすぎるとつぶれてしまいます。何個か潰してしまいましたが、この感触はつぶれやすい物という気づきがあれば力を調整しようという意識が働くようになります。感触や感覚は、実体験があってこそ身につくもの。あそびの中でたくさん経験できるように仕掛けをしていきます。

下山 静菜

ゆき組



こどもの目の前で粉から片栗粉粘土を作りました。作成前の粉を保育者が「さらさら」と触りながら感触を言語化して伝えています。「さらさら」とこどもたちも話ながら「さらさら」の感触を確かめていました。水を入れ、粘土に変化した物を渡すと少し驚いていましたが、そっと握り「違う」という表情をしていたので、変化に気付いたようです。その後は、叩いたり握ったりとダイナミックになってきました。終わった後の床や机の上は片栗粉まみれでしたが楽しかったことが伺えました。

あそびの中で、いろいろな感触や変化への気づき。それを言葉につなげることも大切にします。



はな組

初めての水あそびをしました。手に少し水をかけると始めは不思議そうな顔をしていましたがシートに溜まった水を自分から触ったり、浮かんでいる魚の玩具を掴んだり、だんだんと面白さを感じて遊び始めました。

遊びを通して目で見て手で触って感じて欲しです。

柏 結衣





夢中になろう会



今回はつき組・ほし組・そら組の『どろんこで夢中になろう会』です。その様子をお知らせします。



そら組

太陽と水と土、夏の暑さを忘れられる瞬間がそこにありました。



ほし組

いつもは入ることをためらう水たまりでも堂々とバッシューン！！ダイブ！全身を使って、水や泥の感触を感じています。

つき組



泥であそぶ。いろいろなあそびに発展していきます。おもいきり汚れておもいきり泥を感じています。



園舎お別れ会(保育園)

こどもセンター・あんず
の家と一緒に園舎お別れ
会を行いました。

2025年7月23日(水)



そら組 はじまりのことばとうた



出し物♪ダンス(こどもセンター) ジュース屋さん(あんずの家)



ペットボールすくい屋さん
(こどもセンター)



ポップコーン屋さん(こどもセンター)